

科目名		生活と音楽				担当者名	村椿 彬子	
		[卒業必修]						
ナンバリング		26S11A01	授業の種類	演習	単位数	1	開講時期	1年・前期
授 業 内 容		歌唱や合奏および音楽身体表現を通して、音感やリズム感を養うとともに、アンサンブルに関する基礎的な音楽教養を身に付ける。						
到 達 目 標		心身の健康と文化的な生活における音楽の役割を理解し、自己の生活や将来の職業に活用することを目標とする。						
授 業 計 画	回	内 容						
	1	オリエンテーション						
	2	楽譜の読み方（1）、ピアノ演習（1）						
	3	楽譜の読み方（2）、ピアノ演習（2）						
	4	歌唱（1）						
	5	歌唱（2）						
	6	歌唱（3）						
	7	合奏（1）						
	8	合奏（2）						
	9	合奏（3）						
	10	合奏（4）						
	11	音楽身体表現（1）						
	12	音楽身体表現（2）						
	13	音楽身体表現（3）						
	14	表現発表（1）						
	15	表現発表（2）、振り返り						
成績評価方法と基準		評価方法		評 価 基 準			割合	
		平常点評価		出欠に関して、3分の2以上出席すること。 また、授業への参加意欲・取り組み姿勢を評価する。			60%	
		課題提出		レポート課題を課す場合は、授業内で指示する。				
		実技試験		表現発表を行う。詳細は授業内で指示する。			40%	
教科書		適宜資料を配布する。						
参考図書								
準備学習		復習を行うこと。ピアノ練習室の使用を希望する履修者は、担当教員まで申し出ること。						
課題等に対するフィードバック方法		表現発表後に講評を行う。						
準備学習(予習・復習等)に必要な時間		1時間前後を推奨する。						
その他 留意事項								
実務経験と資格等								